

地域の実情と課題

女性が個性と能力を発揮しながら働き続けるためには、男性中心の働き方を前提とする長時間労働の是正や従来型労働慣行の見直しを進め、男女がともに仕事と子育て等が両立しやすい職場環境づくりを推進する必要があるが、各企業において、その取り組みが十分とはいえない。

事業の特徴

- ① イクボス登録事業所及び未登録事業所を対象としたイクボス普及啓発の研修会
- ② 出前講座の開催
- ③ 事業所アンケートの配布・回収
- ④ 調査結果の公表
- ⑤ 「おやベイクボス宣言事業所」登録式の開催

事業の効果

市内事業所へのイクボス等普及啓発により、今年度、新たに3事業所が「おやベイクボス宣言事業所」に登録された。

事業所アンケートを取ることで、働き方改革に関する意識調査を行うことができ、働き方改革に取り組んでいる団体が増加傾向にあるという結果になった。

目的・目標

「おやベイクボス宣言事業所」登録事業所総数は87事業所となった。（目標：100事業所：達成率：87％）

事業所アンケートの回答数は407名から回答をいただいた。（目標：650名：達成率：63％）

出前講座等の参加者数は252名となった。
（目標：300名：達成率：84％）

連携団体

- ① 小矢部市企業協会
- ② 小矢部市商工会
- ③ 市内の企業や自治会等

今後の課題

今後も、イクボス等普及啓発のために、新しくイクボス宣言された事業所には登録式を行い、広報やケーブルテレビや新聞で、働きやすい事業として広くPRしていく。

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍推進等に関する出前講座について、市内の地区を順番に回って、市内全域において行う必要がある。

事業の概要

○小矢部市イクボス宣言事業所登録式
新たに3事業所が登録

○出前講座の開催(市民への周知)
イクボス普及に関する寸劇を計4回開催
参加者数:252名

○イクボス研修会の開催
メインテーマ:ワーク・ライフ・バランス
・グループごとに分かれ、ワーク・ライフ・バランスやイクボスについてディスカッションした。

○アンケート内容の検討
働き方改革に関する意識調査

○事業所アンケート調査票の配布・回収
177事業所中407名から回答

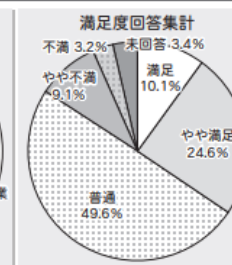
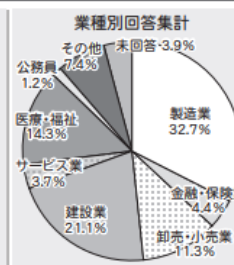
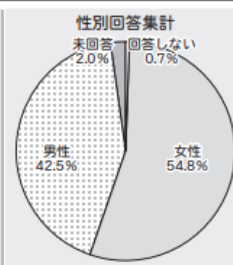
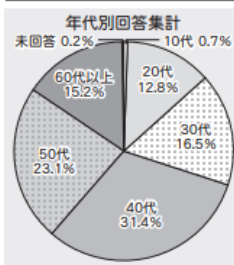
○調査結果の公表
男女共同参画推進員連絡会の広報誌に
掲載し全戸配布



事業所における働き方改革に関するアンケート2024

(小矢部市内事業所の407名から回答いただきました)

回答者構成:



働き方改革回答集計:

